

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

地域連携推進センター ニュースレター 〈第63号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8732 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者: 大崎 優

はじめに

四経連懇話会 in 高知での講演会

四国経済連合会(以下、四経連)が主催する「四経連懇話会 in 高知」にて、本学の取り組みについての講演会が開催されました。

今年度の四経連懇話会は産業界と大学の交流促進の場として位置づけられており、8月24日に開催された「四経連懇話会 in 高知」では、「高知大学における地域との連携強化の取り組み」と題し、脇口宏学長、受田浩之副学長、上田健作地域協働学部長がそれぞれ本学の地域連携の取り組みについて講演を行いました。

講演会終了後は、四経連の会員と本学出席者の中で情報交換の場が設けられ、今後の産学連携に向けた意見交換が活発に行われました。

高知大学では、地域連携推進センターを窓口として、産業界との交流の場を積極的に活用しつつ、今度も更なる産学連携の取り組みを実施して参ります。

産学連携にご関心をお持ちの方、大学の研究シーズの活用をご検討の方は、地域連携推進センターにお気軽にご相談をお寄せください。

目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 自治体連携協議会

(須崎市、安田町、四万十町)開催報告

Topic2. 高知大学・大豊町・高知県によるタイ視察 実施報告

p3 産学官民連携推進部門

Topic1. 第2回 高知を盛り上げるビジネスプラン

コンテストのご案内

Topic2. 競争的資金「高知県産学官連携産業創出研究推進事業」及び「高知県産学官連携他分野利用促進事業」採択情報

p4 知的財産部門

Topic1. 国家試験「知的財産管理技能検定」 申込受付中!

p5 地方創生推進部門

Topic1. 土佐 FBC グローカルプログラム 海外研修実施報告

Topic1. 自治体連携協議会(須崎市、安田町、四万十町)開催報告

高知大学と連携協定を締結している須崎市、安田町、四万十町と、連携事業の更なる発展のため連携協議会をそれぞれ開催しました。

須崎市 : 7月25日(月) 須崎市役所 市長室

安田町 : 8月 2日(火) 安田町 地域ふれあいセンター

四万十町 : 8月23日(火) 高知大学地域連携推進センター 会議室

各自治体との連携事業は以下になります。

須崎市

- ・市職員の地域連携推進センターへの出向を通じた職員研修および須崎市産業振興支援

安田町

- ・看護学科による地域看護実習と町の健康づくり支援
- ・唐浜地区における二枚貝化石調査
- ・魚梁瀬森林鉄道を通じた地域再考と地域振興

四万十町

- ・町場職員の地域連携推進センターへの出向を通じた職員研修および「四万十町ひとつくり戦略」に基づく人材育成事業構築支援



安田町との連携会議の様子
(黒岩町長挨拶)

いずれの自治体とも順調に連携事業が進捗しており、今後も自治体との協働のもと、地域振興と教育・研究の発展のために連携を深めてまいります。

Topic2. 高知大学・大豊町・高知県によるタイ視察 実施報告

高知大学・大豊町・高知県の三機関によるタイ(チェンマイ県・メーカンポン村)視察を実施しました。

期 間 : 平成 28 年 8 月 6 日 (土) ~ 平成 28 年 8 月 9 日 (火)

参加者 : [高知大学] 脇口学長、受田副学長、小島地域連携課域学連携推進係長

[大 豊 町] 岩崎町長、美濃産業建設課課長補佐、吉村社長 (大豊ゆとりファーム)

[高 知 県] 豊永高知県地域産業振興監 (嶺北地域担当)

この視察は、高知大学とチェンマイ大学の研究グループによる国際交流活動(大学間協定有)のもと、発酵茶という共通の地域資源を有する大豊町とメーカンポン村との間で、姉妹都市協定締結を見据えた今後の連携のあり方について意見交換を行うべく、高知大学とチェンマイ大学のコーディネートにより、実施しました。また、高知県産品の地産外商における拠点の創出とともに、嶺北地域における産業振興および地域振興の可能性や、高知県とチェンマイ県との姉妹都市協定締結等の可能性も見据え、高知県産業振興推進部とも連携した取り組みとして、嶺北地域の振興監にも視察に同行頂きました。

視察では、メーカンポン村を訪問し、発酵茶(ミエン)の農園・製造過程や、村で開設を予定している博物館を視察するとともに、チェンマイ県のオフィスにて、チェンマイ県副知事主催のもと、双方の関係者が一堂に会し、姉妹都市協定締結を見据えた今後の連携について、種々意見交換がなされました。

協議後は、意見交換内容を公文書として記録(双方の署名)し、姉妹都市協定締結に向けた土台を構築するとともに、今後は双方の担当者間で、具体的な連携にむけ、連絡を取り合うことが確認されました。



Topic1. 第2回 高知を盛り上げるビジネスプランコンテストのご案内

高知県と協定を結んでいる株式会社オルトプラスとの連携、協力事業の一つ「高知を盛り上げるビジネスプランコンテスト」が昨年度に引き続き開催されます。

【募集するビジネスプラン】(ビジネスのジャンルは不問)

高知県内での起業や事業実施可能性のあるビジネスプラン、高知県産品の外商に関するビジネスプラン

【応募資格】

個人、個人で構成するチーム、創業5年以内の法人(高知県内に事業所がない方も応募可能)

【受賞特典】

①高知県による支援:「ココプラビジネスチャレンジサポート」による事業化支援

②株式会社オルトプラスによる支援:シード・アーリー企業支援プログラム『GARAGE STER』での支援検討

(<https://garagester.net/>)

【募集締切】

2016年9月20日(火)17時

応募方法等、詳細は、ココプラHPに掲載されています。(http://www.kocopla.jp/info/dtl.php?ID=642)

Topic2. 競争的資金 「高知県産学官連携産業創出研究推進事業」 及び「高知県産学官連携他分野利用促進事業」 採択情報

【高知県産学官連携産業創出研究推進事業(新規事業)】

農林海洋科学部岡村慶教授他が代表研究者として関わる研究テーマと、農林海洋科学部宮崎彰准教授他が共同研究者として関わる研究テーマが採択候補として決定されました。

テーマ:「持続可能な海底鉱物・エネルギー資源開発に資する海中現場観測機器・運用システムの開発」

代表研究機関:高知大学(岡村慶、野口拓郎)

共同研究機関:エフコン株式会社、株式会社マリン・ワーク・ジャパン

テーマ:「食用カンナの多分野活用の研究」

代表研究機関:株式会社れいほく未来

共同研究機関:高知県立大学、高知大学(宮崎彰、松川和嗣)、公益財団法人高知県牧野記念財団

高知県産学官連携産業創出研究推進事業は、県内に新事業・新産業を創出することによって産業振興につなげるため、県内の産学官が連携して実施する、概ね3年程度で事業化研究(製品化の研究・短期テーマ)への移行が見込めるなどの将来的に事業化が期待できる、新たな研究開発要素を持った中期的な実用化研究(中期テーマ研究)を公募型プロポーザル方式により募集する委託事業です。

【高知県産学官連携他分野利用促進事業】

地域連携推進センター石塚悟史副センター長・准教授他が共同研究者として関わる研究テーマが採択候補として決定されました。

テーマ:「ファインバブルの革新的利用に基づく地方創生事業を目指した研究開発」

代表研究機関:高知工業高等専門学校

共同研究機関:株式会社坂本技研、高知大学(石塚悟史、深見公雄、藤原拓、深田陽久、西村安代)

高知県産学官連携他分野利用促進事業は、県内企業がこれまでの研究成果として有する技術等を核にした産学官の連携による研究開発や技術開発をさらに発展させ、当該技術等の多分野利用を促進する事業について、その経費の一部を補助する事業です。

Topic 1. 国家試験「知的財産管理技能検定」申込受付中！

「知的財産管理技能検定」は、企業・団体・官公庁等で求められる知的財産についての技能およびこれに関する知識の程度を測る国家試験です。

「知的財産管理技能検定」を推奨している企業も数多くあり、知的財産に関する知識と技能を身に付けた人材は、メーカーをはじめ情報通信業等幅広い業界で必要とされ、知的財産部や法務部のみならずあらゆる分野で活躍しています。

知的財産に関する業務に関心がある方や、卒業後の進路を様々検討中の学生の方には、本国家資格を取得することが更に一つの強みとなり、キャリアアップにつながると思われます。

詳細はホームページ <http://www.kentei-info-ip-edu.org/> をご覧ください。



第 25 回 知的財産管理技能検定

試験日：平成 28 年 11 月 6 日(日)

申込受付期限：平成 28 年 9 月 29 日(木)

試験実施地区：北海道、宮城、茨城、千葉、東京、神奈川、石川、長野、静岡、愛知、京都、
大阪、兵庫、岡山、広島、山口、徳島、愛媛、福岡、沖縄

実施試験種：1級、2級、3級

今後の実施予定：第 26 回 平成 29 年 3 月 12 日(日)

Topic 1. 土佐 FBC グローカルプログラム 海外研修実施報告

「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」では、企業の海外販路開拓支援として「土佐 FBC グローカルプログラム」に取り組んでいます。

本プログラムは、土佐 FBC 修了生所属企業及び学生を対象にした、食品における海外ビジネスを外国で実際に体験する研修プログラムです。JETRO 高知や土佐 FBC 教員などの海外ビジネスに豊富な経験を持つ専門家の指導により商談や展示会参加の留意点等必要な知識を修得する事前研修、海外で開催される展示会に出展する海外研修およびその研修報告会によって海外販路開拓のノウハウを得ることを目的としています。また、地方創生推進士育成科目(4th preparation phase 準正課)として、学生が”地域を体験する”プログラムに位置づけられています。

今年度は有限会社菱田ベーカリーの菱田仁専務と高知大学の学生2名が本プログラムに参加しました。

海外研修では、8月11～13日に開催された香港最大級の国際総合食品見本市である「27th HKTDC Food Expo 2016(香港 Food Expo 2016)」へ出展しました。

約21,000人のバイヤーが来場する中、初日には山本有二農林水産大臣がブースを訪問され、激励の言葉をいただきました。参加した学生は自身の語学力と事前研修で得た知識を活かし、来場者への試食提供とともに商品説明およびアンケート調査を積極的に行いました。また、菱田専務も同行スタッフのサポートのもとで具体的な商談を進め、「本プログラムに参加して、代理店も決まり、今後の海外販路について体制が整えられた。今後に期待できそう」と成果を振り返られました。

滞在中は展示会の他、JETRO 香港への訪問や小売店視察を通して現地調査も行い、JETRO 香港の彦坂コーディネーターとの面談では、香港への販路開拓について情報を提供いただき、今後のビジネス展開について学ぶ機会を得ました。

今年度のプログラムは、9月に行われる研修報告会をもって終了となります。

本プログラムが海外に対応できるグローバルな人材の育成の一助となり、参加企業の今後の海外事業展開の端緒となることを期待しています。

